

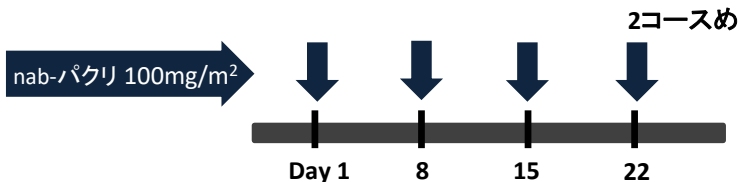
# nab-パクリタキセル+GD 療法

PVCフリー  
フィルター不可 \*1  
催吐リスク: 軽度

細胞障害性分類  
nab-パクリ: 壊死起因性

## レジメン概要

投与は3週毎とする。  
nab-パクリタキセル(100mg/m<sup>2</sup>)は、day1.8.15となる。



### 備考

- \*1: nab-パクリは、アルブミン懸濁製剤のため、フィルター不可
- \*2: nab-パクリは、従来のパクリタキセルと比較し、過敏症予防のための前投与薬（ステロイド剤や抗ヒスタミン剤）の必要性なし。制吐作用目的にステロイド剤を投与。
- \*3: 点滴静注時間は30分。時速標記ではありません。

## 処方

### Day 1.8.15

#### Rp 01 点滴静注

生食 50mL .....1V  
\* ルートキープ 残廃棄可 10mL/h

#### Rp 02 点滴静注

グラニセトロンバック .....1袋  
デキサート注 .....3.3mg \*2  
750mL/h

#### Rp 03 点滴静注

生食 50mL .....1V  
500mL/h

#### Rp 04 点滴静注

生食 50mL .....1V  
**アブラキサン 100mg/m<sup>2</sup>**  
\* 調製に使用分以外を廃棄  
**点滴時間注意!! → 30min \*3**

#### Rp 05 点滴静注

生食 50mL .....1V  
\* 流し ポンプ外してクレンメ全開  
終了後、抜去

初回のnab-パクリ(アブラキサン)は、  
血液製剤の同意書が必要です。